

学校支援会報

■令和2年7月31日発行 第3号 ■編集 学校支援地域本部事業 一関市学校支援事業室根地域支部 事務局

心をひとつに！ 室中太鼓

室根中学校では、本年度も「室中太鼓」の活動への取り組みが始まりました。

7月6日、対象となる2・3年生から希望者27名が集まり、指導を依頼している奥野幸市さんをお迎えし、初稽古が行われました。この日は、約1時間半の練習の中で、楽譜の見方、バチの持ち方、構え方など基本的なことをご指導いただきました。



楽譜を説明しながら指導する 奥野さん



個別に指導する 奥野さん

小太鼓を担当する2年生の女子生徒は、「先輩の演奏を見て、やってみたかったから。」と参加した理由について話し、先生や友だちに勧められて鐘の担当に立候補した2年生の女子生徒は、「プレッシャーも感じるけれど、楽しいです。」と感想を話してくれました。2年連続参加で大太鼓を担当する3年生の女子生徒は、「今はバラバラだけれど、みんなと練習していいパフォーマンスをしたいです。」、やぐら太鼓を担当するリーダーの3年生の男子生徒は、「みんなでしっかり合わせられるようにしたいです。」と、それぞれ意気込を力強く話してくれました。

演奏披露イベントは、全3回。練習回数は、11月まで全15回。奥野さん、最後までご指導よろしくお願いたします。



かけ声も揃っています

打ち上げ花火 きれいだね！

7月17日、ボランティアのみなさんにご協力をいただき、壁面装飾を行いました。

「夏」をイメージした装飾では、花火をメインにし、色とりどりの折り紙を放射線状に細く切り、光沢を出すためにラミネートをかけて仕上げました。ベンチに座って花火を見上げる動物たちは、土台をつけて奥行きを持たせ、かわいい浴衣も着せました。

お忙しい中、ご協力いただいたボランティアのみなさん、本当にありがとうございました。



「打ち上げ花火 きれいだね！」

安全に 楽しく！ 水生生物調査

室根東小学校で6月29日、5年生13名が、大川の岩田橋付近で、水生生物調査を行いました。

子供たちが安全に調査を行うことができるよう、当日の見守りボランティアを土屋聖子さん、伊東瑞恵さん、渡邊恵理さん、西城真奈さん、小山純子さん、岩淵志穂さんに依頼しました。

班ごとに、虫取り網やバットなどの道具を持った子供たちは、足元に気をつけながら川の中に入り、岩の隙間や石の裏側などから水中の生物を探しました。採取した生物は、川辺で資料写真と照らし合わせ、名前や水質などを調査しました。採取した場所によって異なる生物を発見し、同じ川でも場所によって水質が異なることがわかりました。



土屋 聖子さん



伊東 瑞恵さん



渡邊 恵理さん



西城 真奈さん



小山 純子さん



岩淵 志穂さん

当日は、天候に恵まれ、子供たちは大きなケガや事故等もなく、約1時間半、安全に楽しく活動することができました。活動の安全を見守りながら、子供たちと一緒に生物採取にも取り組んでくださった見守りボランティアのみなさんからは、「楽しかったです。」「来年も参加したいです。」という声が聞かれました。

事前に地域の方々にも周辺の草刈りをしていただき、すっきりとした川辺で安心して活動することができました。

お忙しい中、当日の安全見守りと事前の草刈り作業に、たくさんの地域の方々にボランティア協力をしていただき、本当にありがとうございました。

天まで届け！ みんなの願い



小山 純子さん

室根東小学校で6月下旬から7月中旬にかけて、展示コーナー、1階のワークスペース、昇降口の3か所に七夕を彩る笹飾りが登場しました。竹は、3本とも、菅原輝一さんのお宅からいただきました。

展示コーナーの竹は、ボランティアの小山純子さんが手作りしたたくさんの飾りで華やかであざやかな装飾に仕上がりました。



展示コーナー



5・6年生の短冊が加わりました



昇降口3・4・6年生



ワークスペース1・2年生

七夕朝会を前に、1・2年生が1階ワークスペースの竹に、3・4年生が昇降口の竹に飾りや短冊をつるし、5年生が展示コーナーの竹に、6年生が昇降口と展示コーナーの竹にわかれて短冊をつるしました。風が吹くたび短冊がゆれて、風情を感じます。

お忙しい中、ご協力いただいた菅原さん、小山さん、本当にありがとうございました。